

## 兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	整形外科領域における X 線一般撮影装置を用いた動態撮影の撮影条件の検討 [倫理審査受付番号：第 4133 号]
研究責任者氏名	琴浦 規子
研究期間	2022 年 7 月 29 日 ~ 2024 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	8 号館地下第 7 撮影室にて、整形外科領域における X 線一般撮影装置を用いた動態撮影を行った患者さん
	受診日：西暦 2022 年 4 月 1 日 ~ 実施許可日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 <input type="checkbox"/> カルテ情報 アンケート <input checked="" type="checkbox"/> その他（実機の検査データ）
研究目的・意義	整形外科領域において運動機能評価をすることは重要です。透視及び撮影が可能な X 線 TV 検査もありますが、撮影範囲や撮影方向、体位など様々な制限があります。X 線一般撮影装置を用いた動態撮影検査によってこれらの制限は解消されます。 胸部領域においては X 線一般撮影装置を用いた動態撮影の解析ソフトが製品化されており、動的な形態評価や機能評価の情報を得ることが出来ます。整形外科領域では X 線一般撮影装置を用いた動態撮影は可能ですが、解析ソフトはないため普及には至っていません。 X 線 TV 検査では撮影条件は自動調整されます。一方で、X 線一般撮影装置を用いた動態撮影ではマニュアルでの線量設定が必須となりますが、撮影条件に関する報告はありません。本研究の目的は、整形外科領域における X 線一般撮影装置を用いた動態撮影の至適撮影条件を検討することです。本研究によって、整形外科領域の運動機能評価を、より自由度が高く容易に行うことができるようになります。
研究の方法	複数の撮影条件にて人体を模した模型であるファントムの整形外科領域の動態撮影を行い、入射表面線量を測定します。撮影した画像について物理評価 (SDNR) および視覚評価を行います。上記検討で決定した撮影条件で患者様の整形外科領域における動態撮影を行い、物理評価および視覚評価 (骨の視認

	性、粒状性)をすることで撮影条件を検証します。本研究では、画像情報及び患者さんの身体所見や臨床所見等のデータを使用します。
個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した(匿名化といいます)上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名等：放射線技術部 担当者氏名：工藤 瑞輝 [電話] (平日 8 時 30 分～16 時 45 分) 0798 - 45 - 6150 (上記時間以外) 0798 - 45 - 6259